無定形炭素 (Amorphous Carbon)

一般に graphite 構造の乱れた炭素の総称で、樹脂炭、石炭、コークス、木炭、煤などのように結晶状態を示さない。微視的には微小な<u>黒鉛</u>結晶の乱雑な集合体であるが、見かけ上無定形に見えるため無定形炭素と云われている。ふつう黒色不透明の固形物質あるいは煤状で、比重もグラファイトより小さい。表面積が大きい微粒子のカーボンブラック(<u>活性炭</u>)などは、ガスや液体などを吸収、吸着し易いため、吸収剤、インク、塗料、顔料などに多用されている。

(金子)

(C) 2004 筑波微粒子·界面·環境研究会, All rights reserved